

## (再公示)北海道センター(帯広)電気室棟増築他工事請負契約

(公告/公示日: 2020年7月28日/調達管理番号: 20a00326)の質問に関し、以下の通り回答いたします。

通番	該当頁	項目	質問	回答
1			機械設備の本工事と別途工事の区分は、建築及び電気設備の区分に同じとして宜しいでしょうか	よろしいです。下記を別途工事とします。 ① EHPエアコン、PAC-E10~E70系統の、室外機と室内機新設。 ② GHPエアコン、PAC-G10~G30系統の、室外機と室内機新設。 ③ ①~②に伴う、冷媒配管、ドレン配管、制御配線、リモコン類新設。 ④ ①~②に伴う、既存設備 (FCU、冷温水配管、制御配線、リモコン類等) 撤去。
2	機-8		厨房ダクト仕様はアングルフランジ工法でしょうか。参考数量表では共板工法で、不整合があります。(既存棟P-12)御指示願います。	共板工法を正とします。
3	機-6		厨房ダクトの断熱仕様(RW50)で宜しいでしょうか。参考数量表では記載ありません。(既存棟P-13)御指示願います。	厨房ダクトの断熱仕様はロックウール厚さ50mmを正とします。保温数量は3.0㎡とします。
4	機-39		空調機AC-1、2 既存改修の詳細不明です。参考数量表では記載ありません。(既存棟P-2)御指示願います。	AC-1、2の改修は実施しないものとします。
5	機-12、39		FEX-33(排気ファン)機器表・新設図に記載。参考数量表では記載ありません。(既存棟P-15)御指示願います。	参考数量に項目追加します。仕様、数量は図面によります。
6	機-12		HEU-01(空調換気扇)機器表に記載されています。参考数量表では記載ありません。(既存棟P-15)御指示願います。	参考数量に項目追加します。仕様、数量は図面によります。
7	機-62,63		ドレン管に排水路ヒーター施工となっています。参考数量表では記載ありません。(既存棟P-27)御指示願います。	参考数量に項目追加します。仕様、数量は図面によります。ただし、R-4用ヒーターは投込型とします。
8	機-63,64		1階天井の衛生配管遮音シート施工となっています。参考数量表では記載ありません。(既存棟P-27天井撤去・復旧なし)御指示願います。	遮音シート施工は行わないものとします。
9	機-64		3階衛生設備図で気水分離器80A×1台設置。参考数量表では記載ありません。(既存棟P-25)御指示願います。	気水分離器は設置しないものとします。
10	機-68		撤去図中 FEX-24,32,33 記載されています。参考数量表では記載ありません。(既存棟P-11)御指示願います。	参考数量に項目追加します。FEX-24は取り外し・再取付とします。FEX-32、33は撤去とします。
11	機-68		撤去図中 FEX-01は残置。参考数量表では撤去の記載。(既設棟改修に伴う撤去P-11)御指示願います。	FEX-01は残置とします。
12	機-12,39		新設図中 FEX-01記載されています。参考数量表では記載ありません。(既存棟P-15)御指示願います。	FEX-01は改修しないので入札金額に反映しません。
13	参考数量意-28図	金属工事	電気室棟の参考数量について 参考数量(金属工事)に屋上点検ラックが記載されておりますが、意-28図には記載されておらず相違があります。 意-28図を優先し無しと考えるとよろしいでしょうか。 ご指示下さい。	参考数量から削除します。
14	参考数量意-28・29図	金属工事	電気室棟の参考数量について 意-28・29図にピット内ラックが記載されておりますが、参考数量(金属工事)には記載されておらず相違があります。 意-28・29図を優先しピット内ラック有りと考えてよろしいでしょうか。 ご指示下さい。	参考数量に項目追加します。
15	参考数量意-28図	左官工事	電気室棟の参考数量について 参考数量(左官工事)に建具枠廻りモルタル詰(内部)が記載されておりますが、図面上内部建具は無く 施工場所が不明です。 図面を優先し無しと考えるとよろしいでしょうか。 ご指示下さい。	参考数量から削除します。
16	参考数量意-28図	スチール製建具	電気室棟の参考数量について 参考数量(スチール製建具)にSD-50が記載されておりますが、意-28図には記載されておらず相違があります。 図面を優先し無しと考えるとよろしいでしょうか。 ご指示下さい。	参考数量から削除します。
17	参考数量意-32図	鉄骨工事	建築(既存棟改修) 屋上設備機械基礎架台について 架台寸法 H-200×200×8×12は図示されておりますが、参考数量のH-200×100×5.5×8は図示されておられません。 施工位置・数量ご指示下さい。	参考数量の「H-200×100×5.5×8」は「H-200×200×8×12」と読み替えてください。
18	参考数量意-32図	防水工事	防水7mm押さえ金物について 意-32図に防水立上端部に7mm押さえ金物が記載されておりますが、参考数量(防水工事)に記載が無く相違がございます。 防水立上端部に7mm押さえ金物を見積致しますがよろしいでしょうか。 ご指示下さい。	参考数量はそのままとし、押さえ金物を含めた防水単価としてください。
19	参考数量意-29図		室名表示について 意-29図に室名表示(21ヶ)が記載されておりますが、参考数量に記載されておらず相違がございます。 意-29図を優先し室名表示(21ヶ)を見積致しますがよろしいでしょうか。ご指示下さい。	参考数量に項目追加します。
20			設備 機械設備の本工事と別途工事の区分は、建築及び電気設備の区分に同じとしてよろしいでしょうか。 ご指示下さい。	よろしいです。下記を別途工事とします。 ① EHPエアコン、PAC-E10~E70系統の、室外機と室内機新設。 ② GHPエアコン、PAC-G10~G30系統の、室外機と室内機新設。 ③ ①~②に伴う、冷媒配管、ドレン配管、制御配線、リモコン類新設。 ④ ①~②に伴う、既存設備 (FCU、冷温水配管、制御配線、リモコン類等) 撤去。
21	参考数量機-8図	既存棟P-12	厨房ダクト仕様はアングルフランジ工法でしょうか。共板工法で、不整合があります。ご指示下さい。	共板工法を正とします。
22	参考数量機-6図	既存棟P-13	厨房ダクトの断熱仕様について (RW50) でよろしいでしょうか。ご指示下さい。	厨房ダクトの断熱仕様はロックウール厚さ50mmを正とします。保温数量は3.0㎡とします。
23	参考数量機-39図	既存棟P-2	空調機AC-1、2 既存改修の詳細が不明です。ご指示下さい。	AC-1、2の改修は実施しないものとします。
24	参考数量機-12、39図	既存棟P-15	FEX-33(排気ファン)について 機器表・新設図に記載ありますが、数量表に記載ありません。 入札金額に反映させるか否か、ご指示下さい。	参考数量に項目追加します。仕様、数量は図面によります。
25	参考数量機-12図	既存棟P-15	HEU-01(空調換気扇)について 機器表に記載されていますが、数量表に記載ありません。 入札金額に反映させるか否か、ご指示下さい。	参考数量に項目追加します。仕様、数量は図面によります。
26	参考数量機-62,63図	既存棟P-27	ドレン管に排水路ヒーター施工となっておりますが、数量表に記載ありません。 入札金額に反映させるか否か、ご指示下さい。	参考数量に項目追加します。仕様、数量は図面によります。ただし、R-4用ヒーターは投込型とします。
27	参考数量機-63,64図	既存棟P-27天井撤去・復旧無し	1階天井の衛生配管について遮音シート施工となっておりますが、数量表に記載ありません。 入札金額に反映させるか否か、ご指示下さい。	遮音シート施工は行わないものとします。
28	参考数量機-64図	既存棟P-25	3階衛生設備図で気水分離器80A×1台設置と記載ありますが、数量表に記載ありません。 入札金額に反映させるか否か、ご指示下さい。	気水分離器は設置しないものとします。
29	参考数量機-68図	既存棟P-11	撤去図に FEX-24, 32, 33が記載されておりますが、数量表に記載ありません。 入札金額に反映させるか否か、ご指示下さい。	参考数量に項目追加します。FEX-24は取り外し・再取付とします。FEX-32、33は撤去とします。
30	参考数量機-68図	既設棟改修に伴う撤去P-11	撤去図に FEX-01は残置と記載ありますが、数量表では撤去の記載となっております。どちらが正か、ご指示下さい。	FEX-01は残置とします。
31	参考数量機-12,39図	既存棟P-15	新設図に FEX-01が記載されておりますが、数量表に記載ありません。 入札金額に反映させるか否か、ご指示下さい。	FEX-01は改修しないので入札金額に反映しません。
32	入札説明書 P.3	5. 競争参加資格(2)、2)	「国土交通省北海道開発局の工種区分(等級)「建築」の「A」の一般競争(指名競争)参加資格を得ていること。」とあるが、「B」は認められないか。	認められません。
33	入札説明書 P.3	5. 競争参加資格(2)、5)	類似工事の施工実績について「新設工事又は更新工事」とあるが、この更新工事は改修工事でも認められるのか。	類似工事と思われる場合は改修工事の実績をご提示ください。ご提示いただいた内容をこちらで精査し、類似工事の施工実績と認められるか判断いたします。
34	入札説明書 P.3	5. 競争参加資格(2)、6) その他	下請負人の要件について、電気設備・機械設備の有資格担当技術者の常駐要件は、それぞれの担当工事が行われている間は常駐することとし、契約工事期間中全ての期間で常駐する必要はないと考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。	電気設備・機械設備とも、有資格担当技術者は工事期間中、常に現場に常駐することとします。なお、機械設備図の特記仕様書(機-2)1.3.15に記載の現場代理人の資格要件「一級建築士、一級建築施工管理技士又は技術士(建設部門)」を「一級管工事施工管理技士」に読み替えること。
35	入札説明書 P.3	5. 競争参加資格(2)、6) その他	下請負人の要件が記されているが、競争参加資格の確認に当たって下請負人についても、6. 競争参加資格の確認、(2)に挙げられているような参加資格確認の書類の提出が必要か。	下請負人の要件については、参加資格確認時の書類の提出は不要です。ただし、第三者に下請させる場合は、契約締結以降に、要件を有していることを証明する書類の提出が必要になります。
36	入札説明書 P.4	6. 競争参加資格の確認、(2) 提出書類、2)	「工事実績及び内容を証明できる書類(契約書の写し等)」とあるが、コリンズの実績データでも認められるか。	認めます。
37	入札説明書 P.5	8. 下見積書	配布された参考数量表に数字と金額を入れたもので良いか。また、見積する範囲は工事の全体額についてという事か。	8. 下見積書の(1)にて、下見積書の様式は「任意」としてはありますが、参考数量表の項目、数量に従って下見積書が作成されることを想定しておりますので、配布された参考数量表に数字と金額を入れたものも、下見積書として認めます。 見積する範囲は工事の全体額になります。

## JICAからのお知らせ

・メールの送信時に自動的に圧縮ファイルになってしまい、メールがはじかれてしまうのでどうしたらよいか、という照会を多くいただいております。この場合は、郵送による各種書類の提出を受け付けますので、期限内に記録の残る方式(書留郵便や、ゆうパック等)にて到着確実に到着するようにご手配下さい。  
・下見積もりについては、参考数量表に従って作成されることを想定しておりますが、下見積書の様式は任意となっておりますので、添付の入札金額内訳書を下見積内訳書に変更してご提出いただくなど、詳細を明示しない形でも構いません。  
・競争参加資格として「地方整備局競争参加資格」が記されていますが、北海道では併記されている「国土交通省北海道開発局」が地方整備局に該当するため、入札説明書P.3、5.競争参加資格(2)の1)は削除します。